

校歌

作詞 古閑野
作曲 裕葦而平

一
背振り山の名どりと競う
古き歴史のみに恥じず
ただ目ざす創造と自由
科学の精華とこの殿堂
萬の工とすわが母校
鍛えよ福工

二
造形の花のみがく日ごとや
色とらぬの梅檀の二葉
われらみないのちこの工場
技術のいのちわか
勤勞の歌高らかに
誇れよ福工わが母校

三
室見の川に雲映ゆるとき
眺めを照らす天のぞむ
世をわらす光の源
若人のわれらのこの学舎
平和の使命の双肩に
栄えあれ命のわが母校

応援歌 第一号

一
南薫桜花に訪うところ
陽炎ゆらぐ秀麗地
春秋古し筑紫野の
栄ある歴史の陰に似て
白熱赤子男子等の
壮大の意気天を衝く

二
教え受けたる学舎を
諸手を組んで背にすれば
見よ天空の北方に
白熱業火ものかわと
金尖怒濤雷の
白龍躍り激をはく

三

猛き心を千載に
残して行きし先人の
夢今正に現われて
国難此処に迫る時
決然立てる強者は
おお九州に我等あり

フレフレ福工 フレフレ福工

応援歌 第二号

一
福工の旗の行くところ
月桂冠は幾年か
収めし光栄何人か
さえぎる者はあらざらん
彼方に起こるときの声
友よ銚とれ戦かわん

二
筑紫の浜に紅染めて
旗栄ゆるなり赤陽に
友よ銚とれ戦かわん
覇権をゆずることなかれ
我等一千は此処にあり
友よ銚とれ戦かわん

ピップレピップレFUKKO
福工その名ぞ我等が誇りいい福工

応援歌 第三号

一
栄えある歴史の名の下に
福工魂ここにあり
我らが目指す 自主自律
さあ 立ち上がれ
今こそ 真価を示す時

二
栄えある使命を 受け継ぎ
福工健児 意気高し
我らが誇る 創造の
さあ 立ち上がれ
今こそ 力を示す時

校訓

質実剛健
自律
創造

質実剛健

心身共に強くたくましく
質朴かつ誠実であれ

自律

外からの力にしばられることなく
自分で自分の行為を規制する姿勢を養え

創造

自ら思考し、新しい技術を
生み出していく力を養え